

2020年度（第91回）関東支部研究発表会開催挨拶

2020年度関東支部研究会の開催にあたり、関東支部を代表してひと言ご挨拶申し上げます。昨年度の発表会は、募集締切後、実施までの間に世界的に感染拡大が始まった新型コロナウイルス感染症のために、やむなく中止という緊急事態になりましたが、今年度は支部研究運営委員会の皆様をはじめとする関係各位のご尽力により、初めて、オンライン発表会という形で開催することが出来る運びとなりました。初めての試みで発表件数の減少が懸念されたにもかかわらず、268件と、ほぼ例年どおり（昨年比30件減）の研究報告と1件の講演会が、9つのルームを用いてオンラインで行われます。これだけの規模の発表準備を専門業者に頼らずに自前で乗り切って下さった、事務局にも、この場を借りてお礼申し上げます。

本研究会では例年どおり下記の2つの審査が行われます。

1. 若手優秀研究報告賞

投稿者が審査を希望するものから優れた研究成果を慎重に審査し、関東支部研究発表会において優秀な研究報告を行った若手研究者（満30歳以下）を表彰する。

受賞数：審査希望研究報告数の10%以内

2. 優秀研究報告集

投稿者が審査を希望するものから優れた研究成果を慎重に審査し、優れた研究報告について「優秀研究報告」であることを明記して、「日本建築学会関東支部優秀研究報告集」に掲載する。

掲載数：審査希望研究報告数の20%以内

この研究会を実りあるものとし、皆様のキャリアアップにつなげる機会として頂きたく、活発な議論が行われることを祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

関東支部長 高橋 徹